

令和3年度
事業報告

第1号議案

1. 令和3年度事業報告

1.1 議事・顕彰・講演会・親睦

1.1.1 総会

(1) 第79回定時総会

令和3年5月21日(金) 13:00～14:00

於：ホテルインターコンチネンタル東京ベイ 4階「ルグラン」

出席者構成総数 68社

本人出席 11社

委任状 41社

出席率 76%

新型コロナウイルス感染症の拡大による東京都の「緊急事態宣言（東京都）」を受け、役員の一部出席とリモートによる会員の出席者及び委任状による開催となった。

①第1号議案 令和2年度事業報告及び決算報告承認の件

②第2号議案 令和3年度事業計画案及び予算案審議の件

③第3号議案 役員選任の件

(2) 第46回試験機事業功労者表彰式

令和3年5月21日(金)

於：ホテルインターコンチネンタル東京ベイ 4階「ルグラン」

令和2年は新型コロナウイルス感染症の拡大による「緊急事態宣言（東京都）」を受け中止とした。

表彰者は令和3年度表彰へ繰越しとしたため多数の表彰者となりました。また、「緊急事態宣言（東京都）」を受け、リモートによる受賞者の会員名とお名前だけの紹介とした。

受賞者：11社 26名

試験機事業功労表彰者（敬称略・五十音順）

- ・相田 直樹 (株)いすゞ製作所
- ・芦田 おり恵 (株)島津製作所
- ・石川 利明 (株)東洋精機製作所
- ・岩前 隆富 (株)島津製作所
- ・岡田 寿朗 (株)島津アクセス
- ・尾形 善郎 (株)東京衡機試験機
- ・包清 悟 エスペック(株)
- ・川田 浩二 IMV(株)
- ・喜多 英雄 スガ試験機(株)
- ・北村 徳久 スガ試験機(株)
- ・小谷 潔 インストロン ジャパン カンパニー リミテッド
- ・小林 幸一 (株)東洋精機製作所
- ・佐々木 勝博 (株)東洋精機製作所
- ・佐藤 圭介 (株)東京衡機試験機
- ・白星 政和 IMV(株)
- ・須賀 知之 (株)島津アクセス

- ・杉本 哲 (株)島津アクセス
- ・高木 義彦 (株)ミットヨ
- ・田口 正勝 インストロン ジャパン カンパニイ リミテッド
- ・長 信太郎 (株)島津アクセス
- ・津田和 信一 エスペック(株)
- ・東良 宏二郎 (株)島津製作所
- ・藤巻 正人 (株)昭和測器
- ・宮本 美和 (株)島津製作所
- ・吉田 篤 インストロン ジャパン カンパニイ リミテッド
- ・芳中 久弥 インストロン ジャパン カンパニイ リミテッド

(3) 講演会・定例懇親会

新型コロナウイルス感染症の拡大による東京都の「緊急事態宣言（東京都）」を受け中止とした。

1.1.2 令和3年度新年賀詞交歓会

開催予定日：令和4年1月14日(金)

新型コロナウイルス感染症（オミクロン株）の拡大により中止とした。

1.1.3 代表者懇談会の開催

賀詞交歓会の中止を受け初めての試みである代表者懇談会を開催した。

会長挨拶後、各委員会委員長（6名）から活動実績と令和4年度の活動計画について発表があった。

開催日：令和4年3月10日(木)

場 所：明治記念館 鳳凰の間

参加者：48名（オンライン参加含む）

1.2 組織と人事

1.2.1 役員（敬称略・名簿順）

（令和3年5月21日 第79回定時総会で承認）

- 会 長 石田 雅昭 エスペック(株) 代表取締役社長
- 副 会 長 小嶋 淳平 IMV(株) 代表取締役社長
- 野村 篤史 新東科学(株) 代表取締役社長
- 常務理事 富士原正義 (一社) 日本試験機工業会
- 理 事 関川 博 (株)いすゞ製作所 代表取締役社長
- 森 淳 インストロン ジャパン カンパニイリミテッド 代表者 社長
- 内田 慎哉 (株)大西熱学 研究開発室 室長 顧問
- 川崎 健史 (株)島津製作所 分析計測事業部 試験機ビジネスユニット ビジネスユニット長
- 源田 英滋 神栄テクノロジー(株) 事業統括本部長
- 名取 悦二 スガ試験機(株) 取締役
- 上野 正男 (株)東京衡機試験機 代表取締役社長
- 太田 好則 (株)東洋精機製作所 代表取締役社長
- 前川徳太郎 (株)前川試験機製作所 代表取締役社長
- 石戸谷孝雄 (株)ミットヨ 執行役員 新規事業開発室 室長

監 事 井下 芳雄 エミック(株) 技術顧問
尾崎 達也 (株)井谷衡機製作所 取締役会長
相談役 岡崎 由雄 (株)東京衡機 特別顧問

1.2.2 委員会委員長

令和3年5月21日

企画委員会	小嶋 淳平	IMV(株) 代表取締役社長
総務委員会	上野 正男	(株)東京衡機試験機 代表取締役社長
材料試験技術委員会	松本 大	(株)フューチャテック 取締役国内営業部長 兼 営業技術部長
環境装置技術委員会	田中 浩和	エスパック(株) 開発本部 シニアスペシャリスト
展示会・セミナー委員会	源田 英滋	神栄テストマシナリー(株) 事業統括本部長
広報委員会	川崎 健史	(株)島津製作所 分析計測事業部 試験機ビジネスユニット ビジネスユニット長

1.2.3 会員状況

(1)入会

リトラ(株) (第Ⅱ類正会員) 令和4年4月 1日 (第354回理事会承認)

(2)退会

ユアサシステム機器(株) (第Ⅰ類正会員) 令和4年3月31日

(3)令和4年5月20日現在の会員状況

第Ⅰ類正会員	53社	
第Ⅱ類正会員	15社	
賛助会員	6社	計74社

1.3 委員会事業報告

1.3.1 企画委員会

(1)「次世代経営研修会」を発足と活動

「次世代経営研修会」を令和4年度より開始することで理事会より承認された。

- ・応募人数は10名前後とする
- ・外部機関の講師を招いて年4回程度開催する。

(2)出版物の検討

- ・技術情報誌TESTで発行済みの「連載」記事を解説本にして出版する。
- ・令和4年度に編集、令和5年発行予定

(3)見学会と懇親交流会について

- ・新型コロナウイルス感染症の影響で前年度に続き令和3年度も見送りとした。

1.3.2 総務委員会

- ・第79回定時総会の開催 (定時総会資料の作成)
- ・令和3年度 賀詞交歓会開催…令和4年1月14日 開催場所：フォレストテラス明治神宮
新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止とした。
- ・日本試験機工業会会員の年間市場情報の収集と集計(2020年の販売額は前年17%ダウン)
- ・予算管理と会計報告
- ・第14回材料試験、環境試験基礎研修会 (旧新入社員研修会) をオンラインで開催した。

- 材料試験基礎研修会 9月1日(水) 参加者61名
- 環境試験基礎研修会 11月10日(水) 参加者66名
- ・ビジネススキル向上研修会は新型コロナウイルス感染症を考慮し中止とした。

1.3.3 材料試験技術委員会

- ・材料試験技術委員会開催 (4回開催)
- ・材料試験・環境装置合同技術委員会
令和3年10月7日(木) 東京ビックサイトで開催した。
次年度の合同技術委員会のセミナー活動について決定した。
- ・国際会議：現地での会議は中止となりZOOM会議となった。当工業会関係者は5名が参加した。
- ・日本鉄鋼連盟 第三者委員会に参画
- ・材料試験・環境試験基礎研修会及びTEST展の講師担当
- ・広報誌「TEST」材料試験分野執筆
- ・日本試験機工業会ホームページ記載事項の検討
- ・出版物の検討について、企画委員会と作業分担を取り決め、協力することとした。

(1) 静的強度試験分科会

- ・ISO TC164/SC1 WG4 (一軸試験) アメリカ国際会議へオンラインにて参画
- ・材料試験・環境試験基礎研修会及びTEST展の講師担当
- ・JIS B 7742「材料試験機—速度の校正方法」についてJIS制定に向け日本規格協会へ応募した。
- ・TEST誌への執筆

(2) 硬さ試験分科会

- ・JIS規格の作成検討：改正作業は無し
ISO 14577-2：2015「金属材料—計装化押込み硬さ試験及び材料パラメーター第2部：試験装置の検定及び校正」のJIS化を分科会で検討したが打合せの結果、優先度を低くして対応することになった。
- ・日本鉄鋼連盟 標準化センター規格検討会、機械試験分野「F0201」分科会への参画
- ・硬さ標準トレーサビリティ研究会との連携 (3回開催に参加)
- ・材料試験・環境試験基礎研修会及びTEST展の講師担当

(3) 疲れ・靱性試験分科会

- ・JIS B 7722金属材料のシャルピー衝撃試験—試験機の検証及びJIS B 7740金属材料のシャルピー衝撃試験—試験機の検証用基準試験片に対する顧客対応
ISO148-2金属材料—シャルピー振子式衝撃試験—第2部：試験機の検定への改正提案
- ・ISO/TC164/SC4 WG2(衝撃試験) WG3(破壊靱性試験)への対応
アメリカ国際会議参画 ZOOMにて分科会長(島津製作所)が日本代表として参加した。
- ・シャルピー衝撃試験機調査WG (6回開催)
海外CRM (認証基準試験片) 状況調査及び評価、海外CRM証明書の状況調査、国内CRM認証取得、基準試験片の不確かさ、JCSS化検討の取り組み
- ・日本材料学会高温強度部門委員会/疲労部門委員会との連携強化を図る

(4) 校正分科会

- ・技能試験の最終報告を実施

- ①JTM-H009ロックウェル硬さ試験機等 ロックウェル硬さ標準片
- ②JTM-H010ロックウェル硬さ試験機等 ロックウェル硬さ試験機
- ・第22回力学量標準トレーサビリティワークショップ
令和2年に続き、令和3年度も新型コロナウイルス感染症の影響により開催を見合わせる事とした。
- ・(独法) 製品評価技術基盤機構との情報交換を実施した。令和4年2月18日

1.3.4 環境装置技術委員会

- ・環境装置技術委員会：年3回 正副委員長及び分科会長
- ・材料試験・環境装置合同技術委員会
令和3年10月7日(木) 東京ビックサイトで開催した。
次年度の合同技術委員会のセミナー活動について決定した。
- ・広報誌「TEST」環境試験分野執筆
- ・日本試験機工業会ホームページへ技術情報や委員会活動報告掲載への対応、およびJTM規格質問への都度対応(質問等への対応)
- ・IEC/TC 104 への参画
- ・材料試験・環境試験基礎研修会及びTEST展の講師担当
- ・「省エネ化・低温室効果を達成できる次世代冷媒・冷凍空調技術及び評価手法の開発/HFC23冷媒の代替に関する調査」事業完了(NEDO調査事業)活動期間2020年1月6日～2020年11月30日
最終の成果報告書が2021年6月5日NEDOホームページにされた。
(国究)新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)
公益社団法人日本冷凍空調学会が「R23代替冷媒に関する調査研究」と題しプロジェクトを継続することになった。NEDOプロジェクトに参画した多くの会員や企業及び当工業会もメンバーとして参加。
- ・出版物の検討について、企画委員会と作業分担を取り決め、協力することとした。

(1)機械環境分科会

- ・ISO15261(振動、衝撃に関する用語集)のJTM規格化として翻訳継続中
- ・ISO TC108/SC6「機械振動と衝撃」の国際会議への参加
- ・IEC/TC104 SC6の国際会議への参加
- ・IEC/TC104(環境条件・分類及び試験方法専門委員会)国内委員会及びJIS素案作成委員会への参加
- ・材料試験・環境試験基礎研修会及びTEST展の講師担当
- ・広報誌「TEST」への執筆

(2)気象環境分科会

- ・IEC/TC104(環境条件・分類及び試験方法専門委員会)国内委員会及びJIS素案作成委員会への参加
- ・JTM規格 JTM K 07の改正取組、令和4年度発行予定
- ・材料試験・環境試験基礎研修会及びTEST展の講師担当
- ・広報誌「TEST」への執筆

(3)腐食環境分科会

- ・塩水噴霧試験・ガス腐食試験に関する用語集の作成
- ・材料試験・環境試験基礎研修会及びTEST展の講師担当

- ・広報誌「TEST」への執筆
- (4) 耐候（光）性分科会
 - ・耐候性試験に関する用語集の作成
 - ・JIS A 1501「樹脂製建具のメタルハイドランプによる促進耐候性試験方法」規格制定に対し一般社団法人日本サッシ協会及び塩ビ工業・環境協力協会への協力
 - ・材料試験・環境試験基礎研修会及びTEST展の講師担当
 - ・広報誌「TEST」への執筆

1.3.5 展示会・セミナー委員会

- ・第16回総合試験機器展「TEST 2021」の開催
- 1.4項 委員会活動報告詳細を参照

1.3.6 広報委員会

(1) 広報誌分科会

- ・広報誌「TEST」4回発行 4月 7月 10月 1月
 - Vol.59 注目素材セルロースファイバーの可能性にフォーカス
 - Vol.60 青果物・食品の安全を支える検査・試験技術
 - Vol.61 マルチマテリアル異種接合
 - Vol.62 感性を活かした計測評価技術

(2) ホームページ分科会

- ・ホームページの定期的な見直しとタイムリーな更新による各種情報の掲載
役員名簿／会員一覧／規格一覧表／イベントページ／技術委員会情報（活動計画・議事録・技術資料）の掲載／その他

1.3.7 時限立法特別対応

- (1) 平成28年7月1日に施行された「中小企業等経営強化法」の「経営力向上設備等に関する税制措置制」のうち経営強化税制（A類型）・固定資産税特例関係証明書の発行を経済産業省の要請に対応し実施している。

・「中小企業経営強化税制：法人税」は、令和5年3月31日まで延長となりました。

- (2) 平成30年6月6日 生産性向上特別措置法（先端設備等導入計画）が施行された。

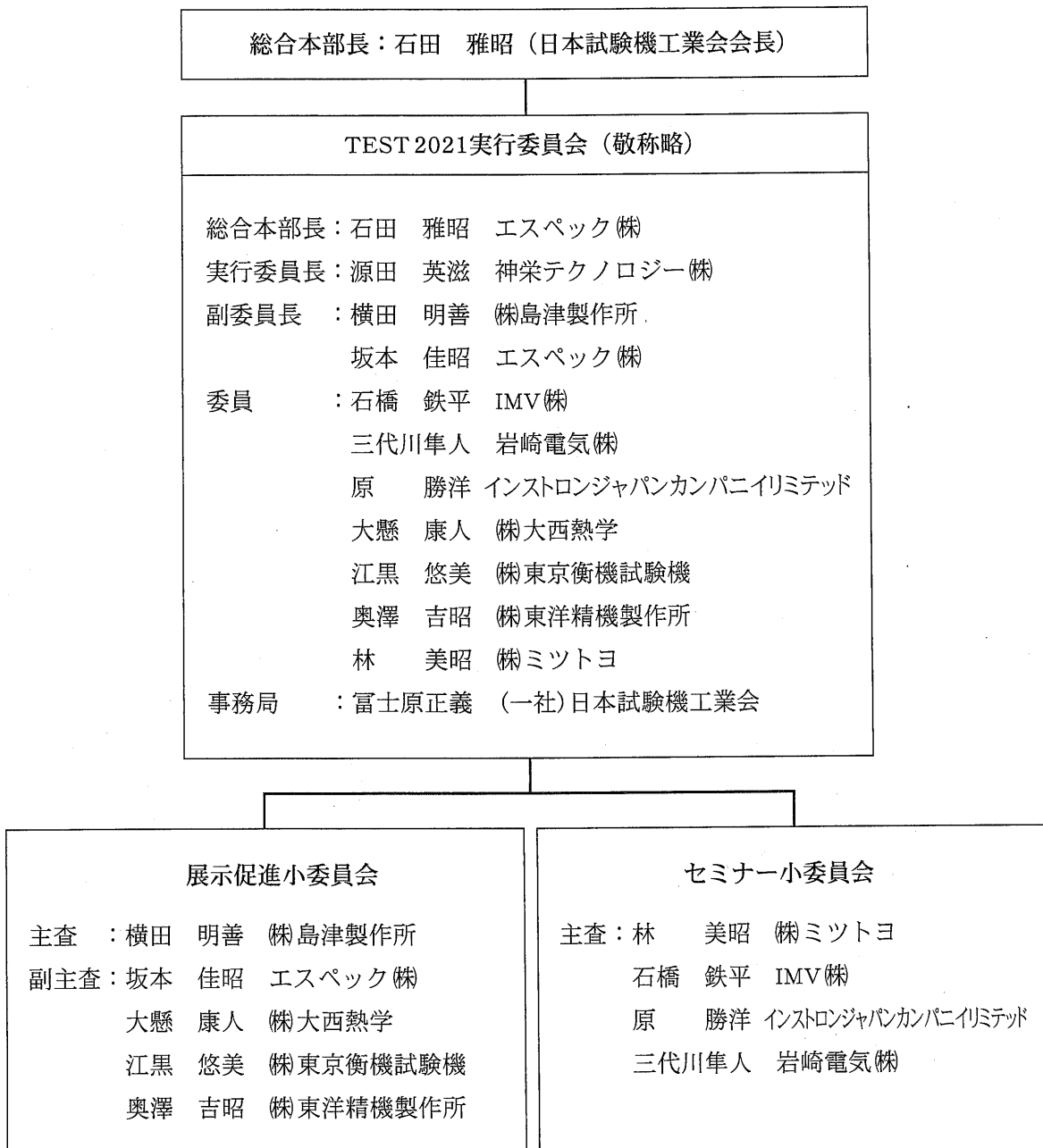
(3) 実績

- ・設備の種類：器具・備品
- ・設備の用途：試験・測定
- ・期間（器具備品）：(1) 令和2年4月6日～令和5年3月31日
- ・発行手数料：日本試験機工業会会員（1件につき1,000円）
非会員（1件につき4,000円）
- ・発行実績：（平成29年4月1日～令和2年3月31日）815件
- ・発行実績：（令和2年4月1日～令和3年3月31日）110件

1.4 委員会活動報告詳細

1.4.1 第16回総合試験機器展「TEST 2021」

実行委員会



第16回総合試験機器展「TEST 2021」の開催

テーマ：未来につなぐ試験と計測 “見せる信頼—確かな品質”

会期：令和3年10月6日(水)～8日(金)

会場：東京ビックサイト 南ホール4F

- ・展示規模 () 内は前回規模
企業団体：46 (65) 小間数：85 (114)
- ・TEST展来場者数：4,179 (12,805) 前年比32.6%
- ・令和3年9月30日首都圏(1都3県)の緊急事態宣言が解除されたが、コロナ禍でもあり来場者数が大幅に減少となった。

1.4.2 「材料試験、環境試験」合同技術委員会

- ・開催日：令和3年10月7日
- ・開催場所：東京ビックサイト
- ・合同で地方セミナーを開催
- ・場所：仙台市 月日：令和4年9月1日、2日
- ・合同会議は令和4年度下期予定とする。

1.4.3 第14回材料試験、環境試験基礎研修会

新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点からオンラインでの実施とした。また、材料試験基礎研修会と環境試験基礎研修会を別日に分けて開催した。

材料試験基礎研修会

- ・開催日時：令和3年9月1日(水) 13：15～15：50
- ・発信場所：一般社団法人日本試験機工業会 会議室
参加者は各会員様内からオンラインで参加した。(ZOOM)
- ・募集人数：60名 参加費：無料 (参加者：13社 61名)
- ・挨拶：総務委員会委員長 理事 上野 正男
- ・研修講座
 - ①硬さ試験 松本 大 (株)フューチュアテック
 - ②引張・圧縮試験 布施 寿則 (株)島津製作所
 - ③疲労試験 堀川 純 (株)島津製作所
 - ④高分子材料試験 松原 毅 (株)東洋精機製作所

環境試験基礎研修会

- ・開催日時：令和3年11月10日(水) 13：15～16：20
- ・発信場所：一般社団法人日本試験機工業会 会議室
参加者は各会員様内からオンラインで参加した。(ZOOM)
- ・募集人数：60名 参加費：無料 (参加者：10社 66名)
- ・挨拶：総務委員会委員長 理事 上野 正男
- ・研修講座
 - ①耐候(光)性試 山田 佳枝 スガ試験機(株)
 - ②気象環境試験 小寺 弘一 エスペック(株)
 - ③衝撃・落下試験 川口 和晃 神栄テクノロジー(株)
 - ④腐食環境試験 設楽 正弘 板橋理化工業(株)
 - ⑤機械環境試験 井下 芳雄 エミック(株)